２００７年9月　№73

みんなで遊ぼう　みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所

国分アンビシャス広場だより

AMBITIOUS

国分アンビシャス広場ｈｐ
http://www.f-icq.com/ambitious

9月の広場のある日

日	月	火	水	木	金	土
						1
			5			8
			12			15
			19			22
			26			29

広場の時間
水曜日　16：00～18：00
土曜日　14：00～18：00

9月アンビシャス教室
卓球　1.8.15.22.29　日
(14:00～15:00)
囲碁　1.8.15.22.29　日
(10:00～11:30)
抹茶　22　日（10：00～11：00）



ちびごまの記録会　8月18日
鶴久徹君が「こま起こし」「手のせ」ともに一位でした。



四王寺登山をしました



青少年囲碁大会に五名出場し、みんな好成績を残しました。

少年の非行

福岡県４年連続ワースト１位

平成18年、福岡県で刑法犯として検挙補導された少年の数は8776人です。福岡県の10歳から19歳までの少年人口1000人当たりの刑法犯少年が占める割合（非行者率）は16.7人で2位の京都府（14.5人）を引き離し4年連続全国ワースト1位です。

シンナー等乱用で検挙補導された少年は256人で前年より195人減少したものの7年連続福岡県がワースト1位になっております。

何とかしなければ

非行防止が叫ばれいろんな取り組みがなされています。警察を始め保護司・少年補導員の方々の懸命の補導、相談、カウンセラーの指導など皆さんが努力されています。しかし、関係者だけでいいのでしょうか、対処療法だけではなく、県民上げて取り組まないといけないのではないでしょうか。

地域に若者（中学生）の居場所がほしい

非行の原因はいろいろあると思いますが、コミュニケーション能力不足も一因ではないかと言われています。自分の感情をうまく相手に伝えることができず、本来の生活の場で友達をつくることができず寂しい思いをしている子がいるのではないか心配です。駅の周辺でたむろする子が見かけられます。筑前町の自殺した中学生も、学校でいじめられても家庭では親に心配かけまいと何も言わず、しかし学校以外に行くところがなかったのではないでしょうか。

学校、家庭以外に地域に気軽に立ち寄れる居場所があればいいのですが地域コミュニティがなくなった今難しい問題です。昔の地域は、大人の知り合い、同級生以外の子どもの友達がいました。そこから学んだことも多く、社会に出る訓練にもなったと思います。

居場所と言っても建物があればいいと言うのではなく気心が知れた知り合いがいることが必要であり、急につくれるものではありません。小さいときから長い時間かけたコミュニティが必要です。国分アンビシャス広場は、開設から六年たちましたがまだ一部の大人と一部の子どもたちのコミュニティができつつある状態です。多くの地域の皆さんの参加を期待しています。

今年の**天満宮和ごま競技大会**は12月16日（日）の予定です

アンビシャス運動は県民運動です

広場についてのお問合せ　TEL924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子